

第1日目

	時間帯	時間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場	第12会場
午前1	9:00~10:30	90		49 街路空間再配分による都心部の歩行環境改善	5 地域アセットマネジメント実装	61 世帯の立地と居住に関する分析・評価	ss14 森杉壽芳先生追悼セッションI (交通関連研究)	55 場のデザインに関する質的/量的研究のブリッジング	40 地域公共交通の計画技術	62 都市インフラ計画の歴史	41 ビッグデータはPT調査を代替するの か? ①データとアプリケーションの未来	27 災害に向けた備え ~暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火その他の異常な自然現象を対象に~	33 地域に即した社会基盤施設の再編や都市構造の転換に向けた方法論	44 データ駆動型の道路交通・空間マネジメント ①交通流動解析のための要素技術
午前2	10:45~12:15	90		49 街路空間再配分による都心部の歩行環境改善	5 地域アセットマネジメント実装	61 世帯の立地と居住に関する分析・評価	ss15 森杉壽芳先生追悼セッションII (都市・防災・歴史研究)	55 場のデザインに関する質的/量的研究のブリッジング	37 地域公共交通としてのタクシー活用・活性化可能性を考える	2 ITS (高度道路交通システム) の新サービス	42 ビッグデータはPT調査を代替するの か? ②分析・推計のための要素技術	27 災害に向けた備え ~暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火その他の異常な自然現象を対象に~	51 都市間旅客交通の調査・分析・評価手法の開発	45 データ駆動型の道路交通・空間マネジメント ②ストック効果評価のための要素技術
昼休み	12:15~13:15	60												
午後1	13:15~14:45	90		ss7 道路空間の再配分 - その意義と課題	1 インバウンド需要と航空輸送	10 空間統計	23 日本を牽引する大都市圏が持つべき条件を考える	30 より“適切な”自転車利用を考える	38 LRTを活かしたまちづくり	2 ITS (高度道路交通システム) の新サービス	42 ビッグデータはPT調査を代替するの か? ③分析・推計のための要素技術	27 災害に向けた備え ~暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火その他の異常な自然現象を対象に~	47 鉄道に関する研究および政策	46 データ駆動型の道路交通・空間マネジメントを活用した実践的取組
午後2	15:00~16:30	90	12 健康まちづくりのための社会システムデザインの展開 (P) <sup>*1</sup>	48 道路の階層区分を考慮した交通性能照査手法の提案	6 土木計画学と観光科学	ss1 インフラのストック効果は計測可能か	23 日本を牽引する大都市圏が持つべき条件を考える	30 より“適切な”自転車利用を考える	38 LRTを活かしたまちづくり	3 地域ITSの新潮流	43 ビッグデータはPT調査を代替するの か? ③PTデータ、ビッグデータを活用した実践	27 災害に向けた備え ~暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火その他の異常な自然現象を対象に~	47 鉄道に関する研究および政策	46 データ駆動型の道路交通・空間マネジメント ③ビッグデータを活用した実践的取組
午後3	16:45~18:30	105	12 健康まちづくりのための社会システムデザインの展開 <sup>*1</sup>	48 道路の階層区分を考慮した交通性能照査手法の提案	6 土木計画学と観光科学	8 空間経済分析	ss8 「地域の社会 - 空間」の評価・再生とその方法 - 実践と研究をつなぐ -	31 自転車の文化・教育政策	39 地域のおでかけを支える「小さな交通」の計画と実践	3 地域ITSの新潮流	43 ビッグデータはPT調査を代替するの か? ③PTデータ、ビッグデータを活用した実践	25 災害時の避難とその備えのための整備計画	ss11 東京圏の長期都市鉄道計画：需要分析とプロジェクト評価に係る技術論の整理と今後の展望	36 都市・地域社会における相互作用

第2日目

	時間帯	時間												
午前1	9:00~10:30	90	59 「水」に着目した地域計画とまちづくり <sup>*1</sup>	60 ラウンドアバウトの性能評価と都市空間整備	35 PFI/PPP	9 Network Scienceと土木計画	13 社会的意思決定におけるコミュニケーション	20 再考：交通流	ss6 地域における鉄道の存在意義は? ~JR北海道の路線存廃問題を考える~	52 途上国の社会基盤計画	ss4 交通データ活用理論と実践	26 熊本地震と災害調査	29 土木計画における三次元モデルの活用可能性	18 行動モデルの展開 - 理論と応用 -
午前2	10:45~12:15	90	59 「水」に着目した地域計画とまちづくり (P) <sup>*1</sup>	60 ラウンドアバウトの性能評価と都市空間整備	35 PFI/PPP	9 Network Scienceと土木計画	21 高齢社会における移動の価値の計測・分析	20 再考：交通流	ss3 地域公共交通活性化再生法制定10年の「くらしの足」再考	4 総合交通政策とICTの活用	ss9 パーソントリップ調査の50年：その未来を展望する	26 熊本地震と災害調査	29 土木計画における三次元モデルの活用可能性	34 土木計画学における大規模数値解析の可能性
移動時間	12:15~12:30	15												
ランチョン	12:30~13:30	60	土木計画学研究会全体報告											
移動時間	13:30~13:45	15												
午後1	13:45-15:15	90	19 交通事故リスク (ショットガンセッション +P) <sup>*2</sup>	50 生活道路・通学路	56 グローバル物流ネットワークと港湾・海運	24 子育てしやすいまちづくり	22 高齢ドライバーとコミュニティモビリティ	15 都市圏環状道路路網の有効活用	28 大規模気象災害時の交通問題	4 総合交通政策とICTの活用	ss5 インフラ資産の価値を評価する	ss12 計画系における災害調査の体系化	ss13 土木計画における三次元モデルの活用可能性	54 交通ネットワーク分析の新たな展開
午後2	15:30~17:15	105	19 交通事故リスク (ショットガンセッション +P) <sup>*3</sup>	50 生活道路・通学路	58 総合交通政策とまちづくり		16 高速道路における視覚効果を用いた交通運用	15 都市圏環状道路路網の有効活用	28 大規模気象災害時の交通問題	ss10 カジュアルITS最先端 ~ソフト中心・構えずぎない・今できる・高性能なITS~	ss2 移動体観測に基づく交通ネットワークの動的リスクマネジメント			54 交通ネットワーク分析の新たな展開

\*1 会場は、第1会場B [多目的S]となります。

\*2 セッションの前半 (13:45-14:30) は第1会場A [グリーンホール]にてショットガンセッションが、セッションの後半 (14:30-15:15) は第1会場B [多目的S]にてポスターセッションが行われる予定です。

\*3 セッションの前半 (15:30-16:15) は第1会場A [グリーンホール]にてショットガンセッションが、セッションの後半 (16:15-17:00) は第1会場B [多目的S]にてポスターセッションが行われる予定です。